

子どもの本だな 121

このページは子どもたちにすすめたい本をとりあげています。本を選ぶときの参考にしてください。

やまのこどもたち

石井 桃子 文 深沢 紅子 絵 (岩波書店)

今日は兄ちゃんたちの運動会です。たけちゃんはおばあさんとお弁当を持ってきました。犬のジョンもついてきました。運動場の周りにはたくさんの人たちがむしろに座って見物し、お店もいっぱい並んでいます。お昼になり、たけちゃんはお店でお面と飴を買って、おばあさんに見せようととんでかえりました。ところが、どこをさがしてもおばあさんがいません。あのむしろにも、よそのおばあさん。このむしろにも、よそのおばあさん。「おれのおばあさん、どこだあ…」たけちゃんが泣きだした時「わんわん！」ジョンがとんできました。たけちゃんはお面をつけたままジョンと一緒に運動場のまん中をかけていきました。

夏の木登りや年越しなど、山の子どもたちの生活がユーモアたっぷりに描かれ、淡い水彩画からも日常のなかにある楽しさや喜びが伝わります。読んでもらえば4歳くらいから。
(西村)

長い冬

ローラ・インガルス・ワイルダー 作 谷口 由美子 訳 (岩波書店)

インガルス一家はアメリカ西部の大草原に住んでいました。13歳のローラは、干し草をとり入れ、父さんの手伝いをします。

父さんが生き物たちのいつもと違う動きを感じていたある日、町にインディアンがあらわれ、吹雪が7か月続き、厳しい冬が来ると告げます。季節外れの吹雪が襲い、一家は小さな町へと移り住みます。ローラは学校へ通えなくなりました。町に物資を運ぶ汽車も止まってしまい、燃料や食糧が日に日に減っていきます。一家は、棒状にした干し草を薪の代わりにし、火をたやさないようにしました。なんとか手に入れた小麦をコーヒークレープでひき続け、パンを焼きました。容赦のない吹雪が一家を苦しめますが、みんなで歌をうたい、支えあって過ごします。

最終章「五月のクリスマス」では、食卓に春をお祝いするご馳走が並びます。零下40度の寒さ、物資が底をつく中、終わりのこないような長く厳しい冬を生きるのびたインガルス一家と町の人たち。愛情いっぱいの家族が、ひたむきに生きる強さに心を打たれます。
(福永)

12月の開館日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

1月の開館日

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

<お知らせ>

クリスマス

特別おはなしの時間

・日時: 12月23日(土)

①4才~大人
11:00~11:30

②小学3年生~大人
11:30~12:00

・定員: 各20名(要申込)

・場所: おはなしの部屋

・申込: 太子町立図書館

※大人の方も入れます。

※途中からは入れません。開始時間前までにお越しください。



▶ ×印は休館日

(1/10は祝日の振替、12/28、1/31は館内整理日、12/29~1/3は年末年始休館)

※閉館時は返却ポストをご利用ください。(年末年始は使えません)

▶ 開館時間は10:00~18:00、金曜日は20:00まで開館

『アメリカ スチュワーデス物語』

差別の横行、セクハラ蔓延、低賃金。ついに立ち上がったスチュワーデスは革命を起こせるのか

ネル・マクシェイン・ウルフハート 著

森田 由香 訳 国書刊行会 319, 27 頁 2023 年 10 月刊 3, 800 円 (請求記号) 687. 3

1962年、19歳のパットはアメリカン航空のスチュワーデス訓練学校に入学した。学校ではいたるところに体重計があり、1か月半の授業は、爪の手入れや歩き方、髪型ばかり。避難訓練はたった1回で、フライトでスライドを使う必要がでたら、力のある男性にスライドを支えてほしいと頼めと指示が出され、終了した。パットは監督員に憧れ、将来は経営側での仕事を夢見る。ところが、労働組合の集会に行ったことで、本人の意思はかまわず組合の議長に選ばれてしまう。将来の夢と反する状況に乗り気ではなかったパットだが、苦情申し立てをする女性の代理人として経営者に対したとき、女性を消耗品のように扱う会社を目の当たりにする。会社にとって男性ビジネスマンを惹くスチュワーデスは容姿がすべてで、そのため、スチュワーデスは体重を含め厳しい容姿管理が求められる、白手袋を外すだけで懲戒、32歳になるとクビ、結婚するとクビ、妊娠するとクビという状況だった。先輩スチュワーデスが高齢を理由にいやがらせを受け、命を絶つたこともあった。働きかけによって会社が押し付けてきたルールを変えられることを知ったパットは、組合活動に力を入れていく。

1964年に公民権法が成立し、人種、肌の色、宗教、性別、出身国による差別を、また、同法第7編では、同一条件下での雇用差別を禁止した。スチュワーデスたちはこの法を梃子に自分たちの労働環境を変えていこうとする。社会の流れに逆行し、スチュワーデスを性の対象物として扱う会社と戦うなか、パットたちは男性が上層部を占める組合に見切りをつけ、自分たちの権利を守るため自分たちの組合を作ろうと奔走する。もっと働きたい、状況を変えたいと女性たちが望むものを勝ち取っていく様子に元気づけられる。

(竹内)

12月	1月	12・1月の移動図書館(いずれも木曜日です)				
7日	11日		福地(三反長) 地域内 14:30~ 14:50	米田 公会堂 15:00~ 15:20	竹広南 公民館 15:30~ 15:50	
14日	18日		原池団地 公民館 15:00~ 15:20	山田 掲示板前 15:30~ 15:50	原 太田東地区 農村交一 センター 16:00~16:20	
21日	25日	広坂 公民館 10:30~ 10:50	上太田 公民館 11:00~ 11:20	塚森 地域内 15:00~ 15:20	太子 ニュータウン 公民館 15:30~ 15:50	吉福 公民館 16:00~ 16:20

<年末年始のお知らせ>

●年末年始の特別貸出
下記の期間、貸出冊数を倍に、貸出期間を3週間に延ばして貸し出します。
・特別貸出期間:**12/14(木)~12/27(水)**
・貸出冊数:いつもの倍の冊数
〔町内在住・在学・在勤の方は**20冊**〕
〔広域利用の方は**10冊**まで〕

●年末年始の休館
年内の通常開館は**12/27(水)**まで。
12/29(金)~1/3(水)は年末年始休館。
年始は**1/4(木)10時**より開館します。
※返却ポストは、**12/28(木)17時**まで利用できます。それ以降、年末年始休館中は利用できません。お気をつけください。

地下水

先月、安野光雅展へ行った。『ふしぎなえ』『ふしぎなサーカス』『もりのえほん』『旅の絵本VI』『繪本三國志』…。安野さんの原画を間近で見、その細密な絵の美しさを堪能した。こういった原画展に行くと、まず驚くのが、ほぼ原寸大かそれより小さい原画の大きさだ。以前行ったエルマーのぼうけん展やピーターラビット展でも、その驚くほど小さく繊細で、緻密な美しい原画に心底感動した。ルーペ片手にじっくり隅々まで観察したくなるほど、原画は本当に見応えがある。

太子町でも身近な匠の技を見ることができ。毎年秋季にある町民芸術祭では、絵画、書道、陶芸、手芸などの作品がずらりと並び、見覚えのある利用者さんの名前を見つけたら、すごいなあ〜と感嘆する。利用者のZさんやYさんの刺繍作品は、売り物ですか?と思うほど。10月にあった利用者Mさんの個展では、写真かと思間違えるほどの鉛筆画の数々が並べられていた。Mさんに描き方の技法やちよつとした裏話を聞きながらの、一味違う鑑賞を楽しんだ。

めつたに見られない芸術作品の実物を鑑賞する時間はとても贅沢で楽しい。そんな時間を堪能するために、またいそいそと足を運ぶ。

(池之上)